

第2回新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業 工事などに関する説明会 議事要旨

日 時 11月2日（土）午後6時30分から

会 場 けやきコミュニティセンター

出席者 武蔵野市環境部クリーンセンター 木村参事、三浦係長、馬場主査、神谷主任、平松主任

日建設計 高津、小平

荏原環境プラント 今井、佐藤 鹿島建設 小川、古森

参加人数 4名

質問 主な伐採する樹木、移植する樹木の種類を教えてください。

回答 フジ、イチョウなどを移植する。イチョウの一部、サクラ、アカマツを伐採する予定である。これまでも、市立公園や保育園に移植したり、市民に配布をしたりと既存樹木を活かすために尽力してきた。

質問 雑木林がテーマなので、マテバシイなどは敷地内になくてもよいと思う。常緑を移植するのには1月は時期がよくないが、移植対象は落葉樹だけか。

回答 落葉樹のみである。

質問 サクラは老木であるし移植が難しいのは理解している。伐採したサクラの有効活用ができないか。例えば、サクラの一部をチップにして燻製に使ったり、サクラが咲いている時期に切ると染色に使うこともできる。新施設のプログラムで反映できないか。

回答 サクラの一部は市民団体「木のぬくもりプロジェクト」に提供し、武蔵野プレイスに設置するベンチをつくる予定である。他にも有効活用の方策を検討していきたい。

質問 サクラは移植できないのか。中央通りの伐採したところに配置換えできないか。

回答 サクラは移植が困難な樹種である。また、敷地内の桜は中央通りと同じくらいの老木で、中央通りも老木で植え替えが必要とされているため、配置換えは難しいと考える。

質問 新施設の洗車棟はどこにできるのか。

回答 現在は収集業務が委託されており、基本的にはごみ収集車の洗車をしていない。また、昔よりごみがきれいになってきていて、あまり洗車の必要がなく、委託業者が事業所に戻ってから行っている。洗車が必要な場合は、プラットホームの中で行う。

質問 敷地は中島飛行機の跡地で不発弾が出る可能性が高いのでは。慎重に対応してほしい。

回答 1 m 掘るたびに探査することを考えている。慎重に行っていく。

質問 煙突のつなぎ替えを行う際、ごみ処理は止まらないのか。

回答 現在 3 つの焼却炉があり、それぞれ煙突につながっている。現在ごみが減っているので、2 炉でまかなえる。1 炉停止して、1 つ煙突を除却して、そこに新しい煙突を 1 本入れる。そこに新しい焼却炉を接続する。という形で順次つなぎ替えを行う計画。

質問 これまでに不発弾が出てきたことはあるのか。

回答 現在のクリーンセンターの工事のときは出ていないが、数件出ているようである。不発弾が確認された場合には、周囲 500m を立ち入り禁止にして、自衛隊を呼んで処理をした。見つかった場合には、周辺の方に避難していただいて処理をすることとなる。

質問 工事車両は土運搬が最も多いと想定するが、青梅街道を通ることになるのか。土の運搬先が決定していれば教えてほしい。

回答 工事車両は青梅街道と五日市街道を通る。土の捨て場は現段階では特定していない。残土は調査し、安全性を確認の上、埋め立てや造成で土を必要としているところに持っていく。残土発生時に受入れ先を確定する。鹿島の現場だけではなく、同業者も含めて受け入れ先を探す。最近は荒川の方が多い。車両数 150 台というのは延べ台数であり、実際には 20～30 台が 2～3 回転するような形になる。

質問 工事の時間は 8 時から 5 時とある。1 日あたりの車両数を 150 台とすると 1 時間あたり 20 台くらい来る計算になる。本当に車両が並ばない運用ができるのか。

回答 車両は到着したら、すぐに敷地内に入れる。掘削場所は掘削量を調整しながら、敷地内で待機場所を確保できるようにする。待機場所は掘削の状況に合わせて、移動させていく。

- 質問 周辺の道路に工事車両が停車されるのが不安だ。
- 回答 敷地内への駐車、停車を徹底していく。市役所の周りに待機車両が多く、交通対策課で注意喚起の看板を作成中で、警察にも取り締まりをお願いしているところである。
- 質問 地下水が出るのでコンクリート壁をつくるとのことだが、下からは水が出てこないのか。
- 回答 水が出ない粘土質のところまでコンクリート壁を設けるので、下からは水が出ない。
- 質問 SMW は市内でよく利用される工法なのか。
- 回答 吉祥寺の商業ビルは地下が多いので、よく使われている。公共施設でも武蔵野プレイスなどで同じ工法を使っている。
- 質問 現工場の炉室やピットは埋めるのか。埋めるのであれば地下工事で発生した残土を活用すればよいのでは。
- 回答 機械は全て撤去する。地下部分は埋め戻す。工事で発生した残土を活用できればよいが、残土を保管しておく場所がなく、効率性を考え、他の工事現場とやりくりした方がよいと判断した。
- 質問 表土は良質なので、芝生広場で使えるとよい。市民公園や都立公園で保管して活用できないか。
- 回答 解体計画の中で今後検討していきたい。
- 質問 騒音振動計の表示はどのようになるのか。グラフで記録が表示されているのか、瞬時の数値のみの表示なのか。
- 回答 表示は瞬時の数値のみであるが、データは全て記録されているので履歴を確認することはできる。
- 質問 騒音振動計はどのように活用するのか。
- 回答 適宜データを確認しながら管理していく。工事騒音の法規制があるので、それを超えた場合には工事を停止する。
- 質問 毎日データを取り出すことはむずかしいと思うが、スパンを短くしてデータを見られるようにしてほしい。
- 回答 了解した。1月程度を予定しているが、1週間など短いスパンでの対

応を検討していく。

質問 市報に掲載されていた市長の就任挨拶文は周辺住民への配慮に欠けているのではないか。周辺住民への感謝の意を表す記載がないのは非常に残念である。

回答 市長は市政方針など、折に触れて周辺住民の皆様への感謝を述べているが、今回の表現には不足があり、代わってお詫びしたい。

質問 世田谷区の清掃工場の施設は解体した施設の一部を展示していたと思う。新施設でも歴史の継承という意味で何か展示ができないか。

回答 例えば焼却炉に「荏原インフィルコ昭和 59 年」というプレートがついている。そういったものを活用することを検討していきたい。

質問 仮囲いは装飾したり、中が覗けるようにしたりしないのか。

回答 東側、南側の一部を透明にして覗けるようにする。また、コンテストで絵を募集して、それを仮囲いに張り付けるようなことも考えている。